



2026 年 8 月 19 日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社

代 表 取 締 役 社 長 柳 瀬 重 人

(コード番号：3856 東証スタンダード)

問合せ先：人事総務本部 IR・広報部副部長 内 田 晋

電 話 ： 0 3 - 6 8 1 0 - 3 0 2 8 (代 表)

(開示事項の経過) 米国向け太陽光パネル輸出に関する
一部貨物に係る費用の計上について

当社は、2026 年 4 月 17 日開示「米国向け太陽光パネルの輸出に関する一部貨物の取扱いについて」にてお知らせしたとおり、連結子会社である Vietnam Sunergy Joint Stock Company（以下、「VSUN」という。）が製造し、米国向けに輸出した太陽光パネルの一部につき、米国税関・国境警備局（U. S. Customs and Border Protection）より、ウイグル強制労働防止法（Uyghur Forced Labor Prevention Act）に基づき、例外を認めるための十分な証拠が確認できないとして米国への輸入が認められていない旨の通知を受領しました。その後、同年 5 月 7 日開示「(開示事項の経過) 米国向け太陽光パネルの輸出に関する一部貨物の取扱いについて」のとおり、1 隻目の貨物は米国への輸入及び顧客への販売が進んでおり、残る 2 隻分については引き続き問題解決に向けた取組みを進めております。

2026 年 3 月期の連結決算において、本件に関する費用を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当該費用の内容

本件に関し、VSUN において、米国での当該貨物に係る滞船料及び一部返送費用が発生しました。

2026 年 4 月 17 日開示「米国向け太陽光パネルの輸出に関する一部貨物の取扱いについて」において、本件に係る損失額を概算で 30～50 億円程度とお知らせしておりましたが、2026 年 3 月期の連結決算において、約 20.8 億円を費用として計上いたしました。

なお、当該費用は特別損失として計上するものではなく、連結損益計算書上、売上原価として計上しております。

2. 今後について

本件に関し、2027 年 3 月期第 1 四半期以降の連結決算においても、滞船料などの費用が約 4.3 億円計上される予定ですが、こちらについても特別損失などの発生は予定していません。本件について、今後追加の開示が必要な状況になりましたら速やかにお知らせいたします。

以 上